第１５回　日本ジャンボリー開幕

４年に一度の国内最大イベント、日本ジャンボリーが富士宮市の朝霧高原で開幕し、小学６年生から高校３年生までのスカウト・指導者が国内外から約２万人が集結し、入場(１日)・退場(９日）をふくめ、８泊９日という長い期間、普段の活動では接することのない人同士が県を超え・国を超え互いに交流しあいました。

静岡２２隊　大隅組メンバー

隊　長	大隅　久乃		
副　長	O	T	S
副　長	K （菊川１団）	F （菊川１団）	

ベンチャー班
B
M
N
I

（◎＝班長　○＝次長）

ハヤブサ班	
◎	H
○	K
	N
	S
	S

ペンギン班	
◎	I
○	K
	H
	O
	T
	N

スネーク班	
◎	O
○	S
	W
	K
	S
	M
	T
	H

カワセミ班	
◎	H
○	K
	M
	K
	S
	K
	O
	S

（菊川１団・掛川１団混成）

ローバー隊・スカウトＢさんにジャンボリーの本部要員として１０泊１１日という長い期間ご奉仕していただきました。　ありがとうございました。

僕は最初ジャンボリーがあると聞き「あっ！14njの時楽しかったからまた行きたい」と思い、本部要員で参加することに決めました。でも・・最初は、楽しみだったジャンボリーだけど初めての本部要員で直前まで所属部署が分からなかったりと色々分からないことだらけで「ジャンボリーめんどくさいな」とか「おじさん達の中で楽しめるかな？」とか思いました。

いざ当日ジャンボリー会場に着いて設営している時も「このおじさん達と寝泊まりしておじさん達とジャンボリー期間生活していくのか」と思いジャンボリーを楽しむことを諦めました。

でもたまたま近くに同世代の大阪連盟の人たちがいて部署も同じということもあり意気投合して「これでジャンボリー楽しめる」と思いました。それからと言うこと山形やら東京やら大分などいろいろな県の人となかよくなりました。

７月３０日から現地入りしているとは思えない爽やかな笑顔のＢスカウト
（撮影日：８月５日）

奉仕の方では部署がプログラム部で場外の「由比の東海道１６番宿場にむけて」という主に道を清掃しながらハイキングし宿場町を見学するプログラムを担当して４日間で１２隊の方と話したり触れ合ったりして「この隊はここがいいね」とか「この隊はもう少しここをこうすればいいのに」などいろいろな副長をみて「こういう副長になれたら」とか「こういう言い方ならスカウトが言うこときいてくれるな」とかこれから指導者になるためにいろいろな参考になりました。

今回の本部要員の仕事に就いて参加隊が楽しむためにどれだけの人がどんな思いで夜は夜中遅くまで会議やいろいろな準備、朝は誰よりも早く朝食の準備、２４時間態勢で救護などみんながみんな頑張ってくれて参加隊が楽しめるのだと思いました。

本部要員は参加隊とは違う沢山の楽しみがあり沢山の苦労がありとても良い経験になりました。

（ローバー隊：Ｂ）